

令和 7 年度 9 月補正予算（案）

主要施策 参考資料

津 島 市

9 月補正予算の概要（定例会分）

予算規模 一般会計 3, 8 1 7 万 7 千円

主な事業（別添参考資料を参照）

施 策 名	予 算 額	資料 番号
巡回バスの見直しに向けて、 通勤・通学対応の実証実験を実施します！	7 2 7 万 6 千円	1
見守ることで、守られる暮らしへ！ ～防犯カメラで見守り、公共に安全を～	1, 3 4 2 万円	2
物価高騰による負担を軽減！ ～物価高騰対策として一律 10 万円を支援します～	2, 6 4 0 万 3 千円	3
子育て世代を全面応援！！ 民間の保育所等に物価高騰の影響で増える 給食材料費を支援します	7 2 0 万円	4

巡回バスの見直しに向けて、 通勤・通学対応の実証実験を実施します！

令和7年8月26日（火）
津島市総合政策部企画政策課（横井、犬飼）
電話番号 0567-55-9465（ダイヤルイン）

補正予算額 727万6千円

平成26年7月に現在の巡回バス車両2台を購入してから10年が経過し、令和2年10月にダイヤ・ルートを改正してから4年が経過しました。

市民が使いやすい巡回バスのルートやダイヤ、車両の見直しを進める中で、昨年度に市民、市内企業、市内高校生に対して実施した「巡回バスにおける通勤・通学時の運行等に関するアンケート調査」において一定のニーズが確認されたことから、**実証実験**を実施し、今後のダイヤ・ルートの見直しの参考とするものです。

○ 巡回バス通勤・通学対応実証実験事業 727万6千円

【実証実験の概要（予定）】

(1) 運行コース

- ① 津島駅（正面玄関）を起点に、津島高校付近を經由し、津島駅を終点とするコース
- ② 青塚駅（北の玄関）と永和駅（南の玄関）との区間を往復するコース

(2) 実施期間

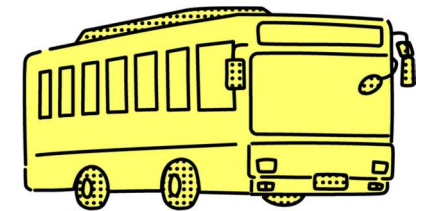
- ① 令和7年11月上旬から12月下旬まで
- ② 令和8年1月上旬から3月上旬まで

(3) 運行時間帯・本数

6時～8時台の**朝便**（各コース3・4本程度）及び17時～19時台の**夕方便**（各コース4・5本程度）

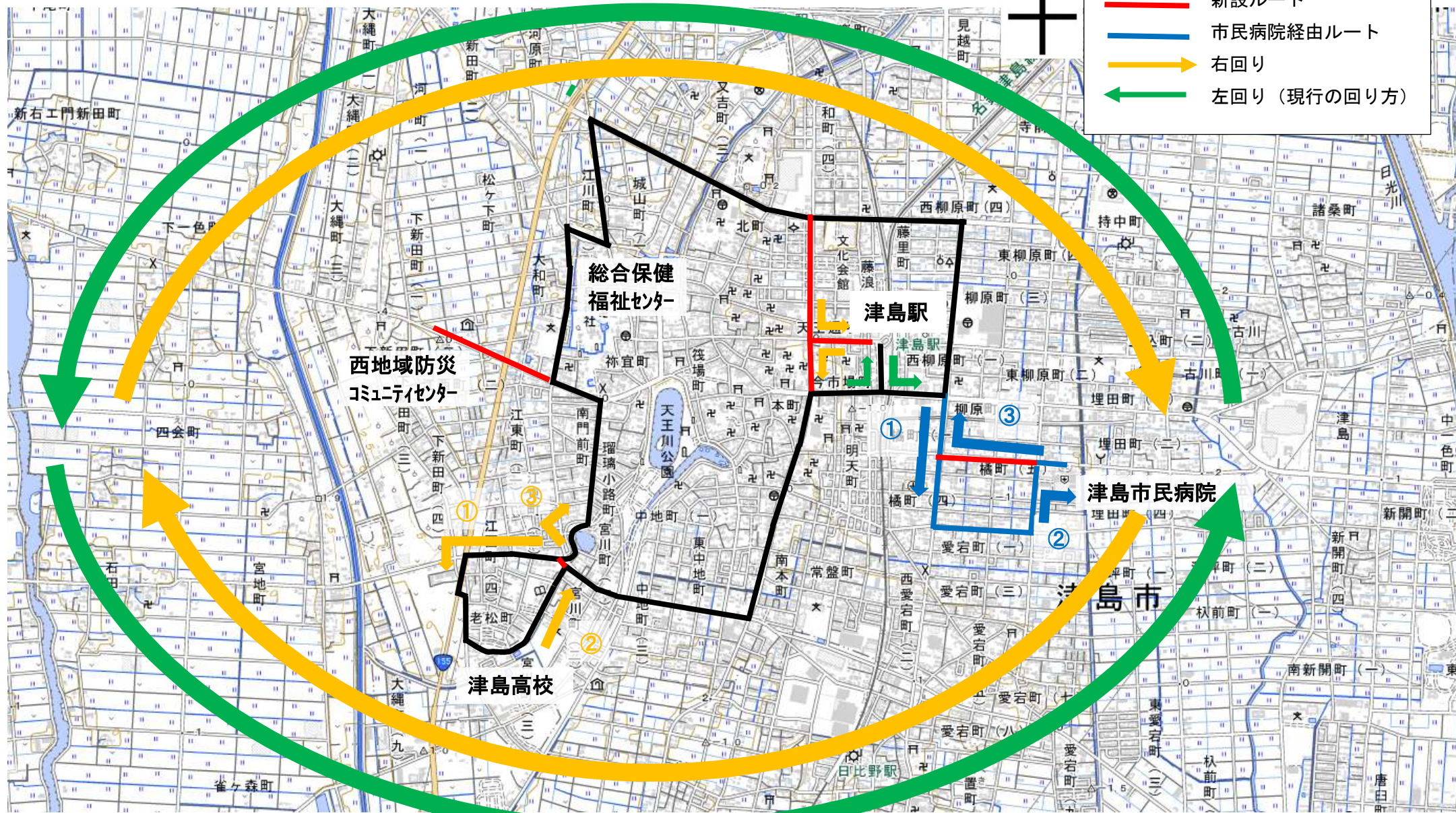
(4) デジタルチケットの導入

海部地域で初のオンライン上で購入できる乗車券である**デジタルチケット**を導入



※ 今後、地域公共交通会議等で、運行コース、利用料金等が協議されます。

津島駅～津島高校ルート（案）



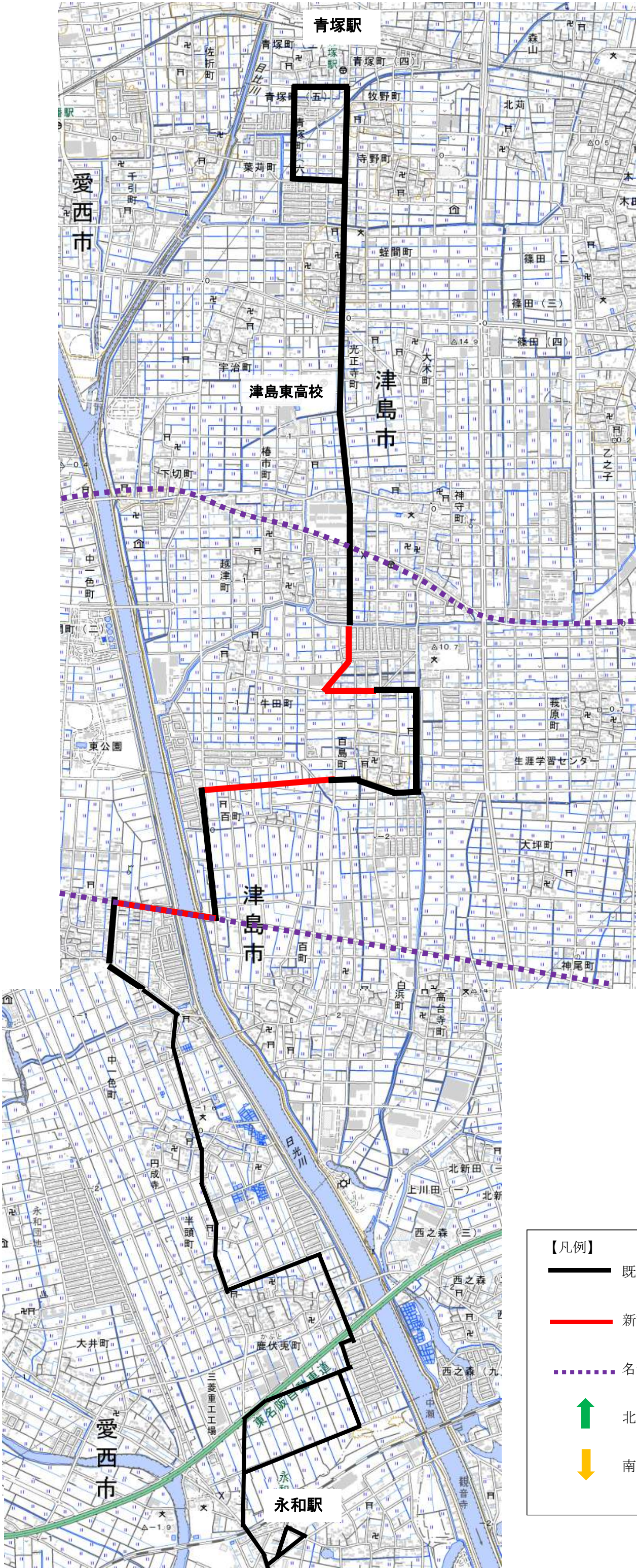
※ルート内既存の停留所も活用しながら 10 か所程度停留所を設置予定

青塚駅～永和駅 ルート（案）

※ルート内既存の停留所も活用しながら
10 か所程度停留所を設置予定

北上

南下



見守ることで、守られる暮らしへ！

～防犯カメラで見守り、公共に安全を～

令和7年8月26日（火）

津島市まちづくり推進部都市計画課（伊藤、松山）

教育委員会事務局社会教育課（中嶋、内原）

総務部財政課（鈴木、犬飼）

電話番号 0567-24-1111（代表）

補正予算額 1,342万円【新規】

施設での**犯罪抑止効果**を高め、利用者等の安全を確保するため、市では**都市公園**や**市役所本庁舎**に**防犯カメラ等**を整備します。

①都市公園防犯カメラ等整備事業（都市計画課） 649万円

天王川公園、東公園内に防犯カメラ及び園内灯を設置します。

・ 防犯カメラ 10台

・ 園内灯 3基

②東公園教育施設防犯カメラ整備事業（社会教育課）

191万4千円

東公園内の教育施設に防犯カメラを設置します。

・ 防犯カメラ 6台

③庁舎防犯カメラ整備事業（財政課） 501万6千円

本庁舎の各フロア及び屋外に防犯カメラを設置します。

・ 防犯カメラ 32台

合計 48台



令和7年8月26日（火）
津島市福祉部福祉課（吉田、神田）
福祉部高齢介護課（足立、水谷）
こども健康部幼児保育課（佐藤、瀧川）
まちづくり推進部都市整備課（森、側島）
電話番号 0567-24-1111（代表）

物価高騰による負担を軽減！

～物価高騰対策として一律10万円を支援します～

補正予算額 2,640万3千円【新規】

エネルギー等の物価高騰の影響により住民の皆さまが利用される社会福祉施設等の円滑な運営に支障が生じないように、「重点支援地方交付金」を活用した津島市独自の支援金（2,630万円）を9月議会の補正予算に計上する予定です。

- ① 介護保険サービス事業所等支援（高齢介護課）
1,153万3千円
市内の介護保険サービス事業所等への支援を行います。
支援金 1,150万円（115か所×10万円）

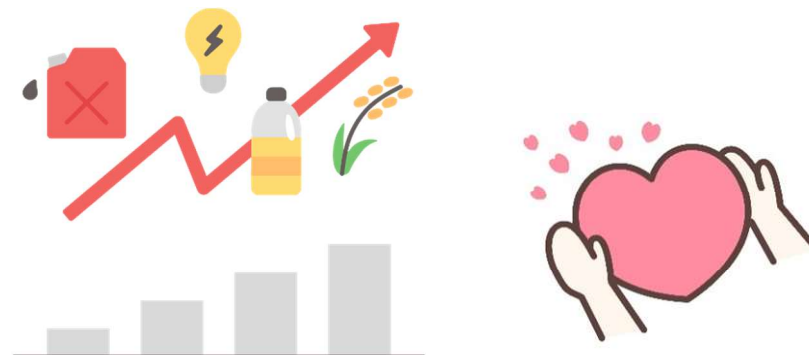
- ② 障害福祉サービス事業所等支援（福祉課）
1,104万6千円
市内の障害福祉サービス事業所等への支援を行います。
支援金 1,100万円（110か所×10万円）

- ③ 保育所等支援（幼児保育課） 141万円
市内の保育所・認定こども園・幼稚園・小規模保育事業所への支援を行います。
支援金 140万円（14施設×10万円）

- ④ 認定農業者支援（都市整備課） 241万4千円
市内に住所がある認定農業者への支援を行います。
支援金 240万円（24経営体×10万円）

【スケジュール（概要）】

令和7年10月下旬	事業所等に申請書発送
令和7年12月末	申請受付締切
令和8年1月	支援金振込



子育て世代を全面応援！！ 民間の保育所等に物価高騰の影響で増える 給食材料費を支援します

令和7年8月26日（火）

津島市こども健康部幼児保育課（佐藤、瀧川）

電話番号 0567-24-1120（ダイヤルイン）

補正予算額 720万円

エネルギー等の物価高騰の影響が長期化する中、**民間の保育所等**に対し、物価高騰の影響で増える**給食材料費**を助成し、物価高騰で増える**保護者や保育所等の負担の軽減**を図ります。

○ 民間保育所等給食材料費負担軽減対策補助金

<対象>

公立を除く民間の保育所、認定こども園 11 施設

<対象期間及び支援内容>

本年7月から9月までの給食の材料費

<助成金の算出方法>

材料費値上がり相当分として、県が算出した単価（園児1人当たり1食100円）に、食数（72,000食）を掛けて算出

